

# ❁ ごあいさつ ❁

明瀬 由武

今日はクリスマス・マリンバ・コンサートにお越し下さいまして誠にありがとうございます。

私がこどもの頃から演奏して参りましたマリンバを皆様に聴いていただけますことを、大変幸せに思っております。

マリンバの演奏会というと、難解な現代作品が多いのですが、私は、この楽器の素晴らしさを少しでも多くの方に知っていただきたいと願って、親しみやすい曲を中心に演奏活動を続けております。

今日は、織田英子さん、西邑由記子さん、秋山さやかさんのアレンジ作品を演奏いたします。

どうぞ最後までごゆっくり、私たち演奏者と一緒にお楽しみください。

この場をお借りしまして、イラストの古山浩一さん、チラシデザインの大野由佳子さん、そして会を催すためにご協力くださったたくさんの方々に、心よりお礼申し上げます。



2004

クリスマス・マリンバ・コンサート

Program

- グローリア  
さやかに星はきらめき、たいまつ手に手に、グローリア
- 見上げてごらん夜の星を
- 星に願いを
- メリーポピンズより  
ひと足のお砂糖で、チムチムチェリー、  
スーパーカリフラジリスティックエキスピアドウシャス
- エストレリータ
- スターダスト
- 美女と野獣より  
ヘル、美女と野獣、ようこそお客様 (Be Our Guest)

【 休 憩 】

- 東方からのキャロル  
久しく待ちにし、太鼓をたたけ、ああベツレヘムよ、  
ひいらぎ飾ろう
- キャンドル灯して  
おとなしく眠るイエスよ、かいほおけに眠るイエスよ、  
リトルドラマーボーイ、ウェンツェル王さまは
- クリスマスソングツリー  
きよしこの夜、ウィンターワンダーランド、赤鼻のトナカイ
- 美しい天の光に  
キリストは明日おいでになる、まふねの傍えに、喜びは胸に
- みどり児のうた  
小さな王様、カーン カーンと空高く鐘が鳴る、  
コヴェントリ地方のキャロル、羊飼いの笛のキャロル
- 粉雪のクリスマス  
そりすべり、ホワイトクリスマス、サンタが街にやってくる
- 天使の花束  
お生まれだイエスさまが、ノエルノエル、われらは来たりぬ、  
くしき星よ

I wish you a  
Merry Christmas

# プログラムについて

明瀬 由武

私は、演奏していて楽しく、そして何よりもみなさんに喜んで聴いていただける曲でいつもプログラムを組んでいます。今日のプログラムは、三人の作曲家による「ディズニー」「星」「クリスマス」の、三つの贈り物で構成されています。・・・と言っても、明日、クリスマスイブの聖書の中に登場する「三つの贈り物」にかけているわけではありません。

それでは、それぞれについてお話ししましょう。

まず「**ディズニーの贈り物**」です。

今日は2曲演奏します。

**メリーポピンズから**（作曲：R. シャーマン / 編曲：秋山さやか）

**美女と野獣から**（作曲：A. メンケン / 編曲：西邑由記子）

前者は秋山さんをお願いして96年にアレンジしていただいたもの、後者は、マリimbaスト通崎睦美さんの委嘱で西邑さんが97年にアレンジしたものです。

同じディズニーの音楽とはいえ、お二人のそれぞれの個性ある響き、リズムをお楽しみいただけるものと思います。また、どちらも映画音楽ですから、そのシーンを思い浮かべながら聴いていただけると良いと思います。

次は「**星の贈り物**」についてです。

織田さんには毎年12月に演奏する曲をお願いしてきました。有名な讃美歌やクリスマスソングなどをメドレーにした「クリスマスシリーズ」が10作までたまり、98年にCDになりおかげさまでたくさんの方に聴いていただいております。

その後さらに織田さんに「きらきら星変奏曲」を書いていただき新しいシリーズをスタートさせました。名前に星のあるもので、マリimbaの音に合いそうな曲を探しては（これがなかなか無い！のです）アレンジをお願いしています。

今日は、4曲を演奏します。

**見上げてごらん夜の星を**（作曲：中村八大 / 編曲：西邑由記子）

**星に願いを**（作曲：L. ハーライン / 編曲：秋山さやか）

**エストレリータ**（作曲：M. ポンセ / 編曲：織田英子）

**スターダスト**（作曲：H. カーマイケル / 編曲：西邑由記子）

最後は「**クリスマスの贈り物**」です。

織田さんにクリスマスメドレーをお願いしたのは1989年ですから、もう15年も前になります。12月にはいろいろな所で演奏させていただいています。特に時期的なこともあり、クリスマスの曲を演奏する機会が多いのです。最初の頃は讃美歌集やピアノのためのクリスマス曲集から曲を選び、マリimbaとピアノでそれらを分担して演奏していました。しかしそれではどうしても物足りなくなり、学生時代に同級だった織田さんにアレンジをお願いしたのです。

前述のCD「マリimbaの贈り物～クリスマスの日に」のジャケットの中でご本人も書かれています。毎年夏の暑い時期にクリスマスの曲を書くというのは本当に大変だったことと思います。それを10年以上やっていたいただけですから、織田さんには感謝と申し訳ない気持ちでいっぱいです。

しかし、今回もまた平身低頭をお願いをして、新作「みどり子のうた」「美しい天の光に」を書いていただきました。そして、今日が初演になります。

『三つの贈り物』・・・どれも私にとっては同じ愛しい作品ですが、みなさんはどのように感じられるでしょうか？